「こだわりの宿」38軒を紹介　特集

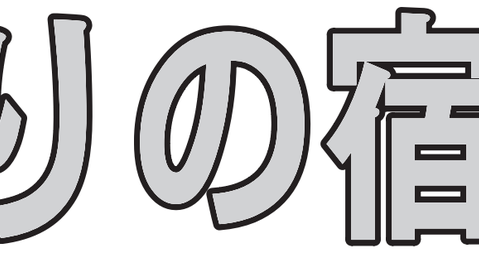
温泉、料理、施設、サービス…個性が光る〝こだわりの宿〟

この特集は観光経済ドットコム（http://www.kankokeizai.com/）でもご覧いただけます

繁盛旅館にはこだわりがある。温泉、料理、施設、サービスなどのほか、バリアフリー対応を進めたり、女性客に優しい配慮をしている旅館も最近増えてきている。宿泊業界全体が厳しい環境の中、これらの旅館は顧客から強い支持を集めている。観光経済新聞社主催、観光庁、観光関係8団体後援の「2016年度人気温泉旅館ホテル250選」（旅行業者による温泉旅館ホテルの人気投票）の中でも、自館のこだわりを強く打ち出し、高い評価を得ている38軒を紹介する。（この特集は、本社ウェブサイト「観光経済ドットコム」「観光経済新聞フェイスブック公式ページ」との連動企画です。ドットコムには紙面PDFを掲載。ドットコムとFBでは1日1宿ずつご紹介していきます）

順不同　12～14面も特集

本社主催、2016年度人気温泉旅館ホテル250選認定証授与式（1月20日、東京）



本社主催「人気温泉旅館ホテル250選」に５回以上入選した施設に贈られる「５つ星」の認定証

山形県・あつみ温泉　萬国屋

館内で湯巡り楽しむ

温泉・浴場

弘法大師が発見した逸話があり、1千年にも及ぶ長い間、湯治場として栄えてきたあつみ温泉。切り傷、神経痛、リウマチ、婦人病などに効能がある。萬国屋（前田新一社長）は、心も体も癒やされるこの温泉を思う存分楽しめる創業300余年の老舗宿だ。

大浴場は、大きな窓からの景色と源泉掛け流しの温泉が特徴の「桃源山水」、ミクロの気泡による刺激が心地よいシルクバス「楽山」、広々とした「楽水」の3種をそろえる。野趣あふれる庭園大露天風呂「桃里の湯」は、季節の香りを肌で感じながら源泉掛け流しの湯につかるというぜいたくさだ。いずれも時間帯での男女入れ替え制。「時間をずらして入れば、趣の異なる全ての風呂を満喫できる」と大滝春一総支配人。

源泉掛け流しの二つの貸し切り風呂は、プライベートな時を大切にする家族やカップルに人気だ。

▽萬国屋は山形県鶴岡市湯温海丁1。☎0235（43）3333。http://www.bankokuya.jp/

秋の露天風呂

宮城県・南三陸温泉　南三陸ホテル観洋

絶景の露天風呂

温泉・浴場

宮城・志津川湾に浮かぶ海の館、南三陸ホテル観洋（阿部泰浩社長）。太平洋を望む絶好のロケーションが魅力で、穏やかな海は宿泊客の心を癒やす。

志津川湾を一望できる大浴場と露天風呂が自慢で、特に露天風呂から望む朝日は格別。早起きするだけの価値はある。ウミネコたちが周遊する姿に、思わず笑みがこぼれる。

海のすぐ側にあるため か、塩水を感じさせるしょっぱいお湯で、「地下2千㍍から湧き出る深層天然温泉」という。

男湯の「磯の湯」、女湯の「浜の湯」は東館2階にあり、大浴場、露天風呂、サウナそれぞれから海が見える。南館4階にも大浴場（巨釜の湯、神割の湯）があり、充実した設備を誇る。温泉に入った後は観洋自慢の海の幸を堪能、言うことなし！

▽南三陸ホテル観洋は宮城県本吉郡南三陸町黒崎99の17。☎0226（46）2442。http://www.kanyo.co.jp/

まるで海に浮かぶような絶景露天風呂

福島県・高湯温泉　旅館玉子湯

乳白色の天然硫黄泉

温泉・浴場

古くは奥州三高湯に数えられる、福島県・高湯温泉。それを代表するのが旅館玉子湯（後藤省一社長）だ。多量に湧き出す乳白色のお湯は、一切の加水、加温、消毒を行わない源泉かけ流しの硫黄泉。東北屈指の薬湯としても名高く、神経痛をはじめ諸病に悩む人々を癒やしてきた。

平成25年、その療養効果を科学的見地から検証する実証事業に取り組んだ。定期的な入浴前後の体温、血圧、採血による検査を行ったところ、基礎体温の上昇、血圧の正常値範囲内への改善、活性酸素の濃度の低減が見られ、病気を未然に防ぐ効果が期待できる結果となった。

広々とした庭園には、趣のある茅葺きの湯小屋「玉子湯」が150年前の創業当時と変わらぬ姿で湯浴み客を迎える。湯小屋からさらに歩くと、女性専用の露天風呂、二つの野天岩風呂、足湯が点在する。春から夏は輝く緑、秋は紅葉、冬は降り積もる雪を楽しみながら思う存分、湯めぐりを楽しみたい。

▽旅館玉子湯は福島県福島市町庭坂字高湯7。☎024（591）1171。http://www.tamagoyu.net/

秋の湯小屋「玉子湯」

山形県・天童温泉　美味求真の宿　天童ホテル

露天風呂に迫力の滝

温泉・浴場

「美味求真の宿　天童ホテル」（押野茂社長）の温泉は、〝天童一〟の広さを誇る湯船でゆったりと寛げる。肌がツルツルになると評判で、癒しのひと時を過ごせる。

大浴場は、「殿の滝」と「姫の滝」。それぞれに併設された「滝見露天風呂」は、湯船の前に広がる大滝が水しぶきをあげて勢いよく流れ落ち、迫力と開放感を満喫できる。滝から吹き寄せる風が心地よく、昼と夜とでは違った趣が楽しめる。

各大浴場にはサウナルームも。脱衣所も広く、「姫の滝」には女性に配慮した専用パウダールームが設置されている。

温泉に加え、和洋中の各専門料理人が腕をふるう折衷会席料理も評判。山形県産の米「つや姫」、特選の山形牛などこだわりの食材を使い、あしらいやソースまで手の込んだ料理が堪能できる。

▽美味求真の宿　天童ホテルは山形県天童市鎌田本町2の1の3。☎023（654）5511。http://www.tendohotel.co.jp/

滝見露天風呂

岩手県・鷲宿温泉　ホテル森の風　鷲宿

創作和食でチャレンジ

料理・食事

秀峰岩手山が望める岩手県・鷲宿温泉のホテル森の風鷲宿（阿部孝二社長）。温泉、日本最大級の本格的なガーデニング庭園「フラワー&ガーデン森の風」など館内での楽しみ方はさまざまだが、特に注目してほしいのが食事、創作和食だ。目指すのは「一献懐石」だ。

季節ごとの食材を、繊細な味わいと美しい盛り付けで召し上がっていただく。岩手が育む海の幸や山の幸の上質な素材や、調理方法から器までこだわった料理人の技。「見た目にもおいしい御膳スタイルで、ゆっくりと味わう献立の数々を心ゆくまで味わってほしい」という。

この時期、「スタンダード」では本格フレンチと和食会席が融合した料理を提供。「黒毛和牛と杜仲茶ポーク　焼しゃぶしゃぶ食べ比べ」はきめ細かな柔らかい黒毛和牛を集約するとどうしても寿司、ステーキ、天ぷら…というラインナップになってしまう。リピートしていただくほどに『次は何を食べさせてくれるんだろう』というワクワク感が薄れてしまう」と。

コンセプト「イーハトーヴの風を感じる非日常の空間」提供のため、食事の面でも歩みを止めることはない。

▽ホテル森の風鷲宿は岩手県岩手郡雫石町鷲宿10の64の1。☎0195（695）33333。http://morinokaze.com/

ホテルの外観

「一献懐石」の創作和食

福島県・磐梯熱海温泉　四季彩一力

四季折々に美しく

日本庭園

福島県磐梯熱海温泉の「四季彩一力」（小口憲太朗社長）は創業大正7年、およそ100年の歴史を持つ老舗旅館だ。約2千坪の日本庭園「水月園」は園内が美しく整備され、春夏秋冬、四季折々に違った表情を見せる。猪苗代湖から流れる五百川と、日本遺産に認定された安積疏水の清流が庭園を回流。古木や花々が彩る庭の散策は、昭和天皇が行幸の際もかなりの時間を費やしたという。

全66室の客室全てから庭園を一望する。庭の中央には宿で最高の眺めを誇る貴賓室も備えている。

温泉は二つの源泉の統合泉を男女二つの大浴場と、それぞれに併設された庭園露天風呂に引く。源泉100％掛け流し、泉温37度の「ぬる湯」は美人の湯と人気だ。

料理は「全技連マイスター」の認定経験もある料理長が作り出す和食膳が人気。

▽四季彩一力は福島県郡山市熱海町熱海4の161。☎024（984）2115。http://www.ichiriki.com/

春の日本庭園「水月園」